

■妙見口能勢線において想定される代替案

	案1 (運行距離の変更)	案2 (運行車両の変更)	案3 (運行事業者の変更)	案4 (運行路線の廃止)	案5 (運行便数の変更)
概要	<p>妙見口能勢線 運行ルート短縮</p> <p>妙見口能勢線 廃止路線</p>	<p>既存バス路線をワン ボックス車両等によ り運行</p>	<p>既存バス路線の交通 モードを変更</p>	<p>妙見口能勢線 廃止</p> <p>基幹交通を 西能勢線に集約</p>	<p>朝夕のみ路線 バスを運行</p> <p>昼間の時間帯は 基幹交通を 西能勢線に集約</p>
	<p>現行の運行距離を大幅に削減。</p>	<p>運行車両を現在の中型バスから需要規模に応じたワンボックスに変更。</p>	<p>運行形態を路線バスから乗合タクシー等に変更。</p>	<p>基幹交通を西能勢線のみを集約。 →妙見口能勢線を廃止</p>	<p>通勤通学に対応するため、運行を朝夕のみとし、昼間は西能勢線に連絡。</p>
想定される運行主体	<p>現行維持</p> <p>路線バス事業者</p>	<p>現行維持</p> <p>路線バス事業者</p>	<p>変更</p> <p>タクシー事業者または能勢町（自家用有償旅客運送）</p>	<p>—</p>	<p>変更</p> <p>路線バス事業者及びタクシー事業者など</p>
見込まれる効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶交通空白地の減少</li> <li>▶町内間移動の利便性向上</li> <li>▶運行経費の削減（効果額は運行事業者と要協議）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶運行経費の削減（車両更新時）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶運行経費の削減（効果額は運行事業者と要協議）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶交通空白地の減少</li> <li>▶町内間移動の利便性向上</li> <li>▶運行経費の削減（R3補助金実績：約13,000千円）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶交通空白地の減少</li> <li>▶昼間における町内間移動の利便性向上</li> <li>▶運行経費の削減（効果額は運行事業者と要協議）</li> </ul>
懸念事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶妙見口駅方面への乗継が必要な地域が増加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶大人数の対応が困難</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶交通系ICカードの利用継続が困難になる可能性あり</li> <li>▶大人数の対応が困難</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶東地域からの町外移動の利便性が大幅に低下</li> <li>▶路線廃止に伴う波及的経費が発生する可能性あり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶昼間における東地域からの町外移動の利便性が大幅に低下</li> <li>▶利用時間により交通モードが異なり利用が煩雑となる</li> <li>▶減便に伴う波及的経費が発生する可能性あり</li> </ul>
乗合タクシーの運行エリアの拡大	<p>必須</p> <p>東郷・歌垣地区（路線バス幹線路線を除く）</p> <p>※増車の場合、運行経費が増加</p>	<p>検討</p> <p>東郷・歌垣地区（路線バス幹線路線を除く）</p>	<p>検討</p> <p>東郷・歌垣地区（路線バス幹線路線を除く）</p>	<p>必須</p> <p>東郷・歌垣地区（全域）</p> <p>※増車の場合、運行経費が増加</p>	<p>必須</p> <p>東郷・歌垣地区（昼間は全域）</p> <p>※増車の場合、運行経費が増加</p>
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶新たな転回場所の確保（整備）が必須。</li> <li>▶沿線市町における観光資源の周遊性向上や費用負担のあり方等、沿線市町間での連携も考えられる。</li> <li>▶運行車両をダウンサイジングし、路線バス事業者以外が運行する方法も考えられる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶路線バス事業者からダウンサイジング化は、車両更新の際に購入費用を抑制できるが、走行距離が変わらないので運行経費の抑制は見込みにくいと考えられるとの回答あり。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶新たな運行事業者の確保が必須。</li> <li>▶町外の運行については、運行する市町の合意が必須。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶西能勢線の利用増加が見込まれる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶新たな運行事業者の確保が必須。</li> </ul>

※地域交通の運行エリアは、今後の検討により変更となる場合がある。

※町の考え方を示したものであり、交通事業者との協議・調整が必要。